



- 創建年不明（日本書紀に記述あり）
- 主祭神：

● 神宮では原則として20年ごとに、内外両宮の社殿を造り替える。2013年がその年にあたった。



- 創建：和銅年間（708～715年）
- 主祭神：宇迦之御魂大神（うかのみたまのおおかみ）
- 全国約3万社の の総本宮



- 創建年不明
- 主祭神：
- 「日本最古の神社」とされてきた。
- を神体としており、本殿を持っていない。



- 創建：1920年（大正9年）
- 主祭神：
- 元々は森がない荒地であったが、神社設営のために大規模な植林をした。

遊就館



- 創建：1869年（明治2年）
- 1869-1879年、東京招魂社、その後、改称。
- 主祭神：



- 創建：947年
- 主祭神：
- 天神信仰の中心
 - 御霊信仰+雷神信仰=天神信仰
 - 中世以降、御霊としてではなく、学芸の神として信仰されるようになる。
 - 梅、牛との関係が深い。多数の梅の木と「臥牛」。



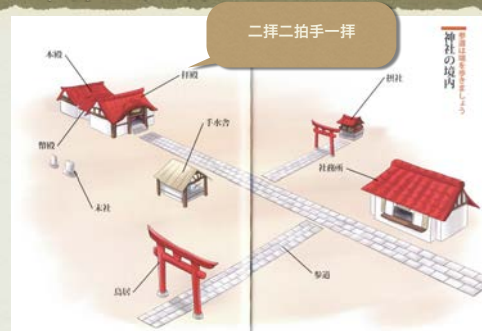
カミとは何か
 What is a kami (god/deity)?

本居宣長による定義

- 「凡て迦微(カミ)とは、①古御典等(イニシエノフミドモ)に見えたる天地の諸(モロモロ)の神たちを始めて、②其を祀れる社に坐御霊(ミタマ)をも申し、③又人はさらにも云ず、④鳥獸木草のたぐひ海山など、其余何にまれ、尋常(ヨノツネ)ならずすぐれたる徳(コト)のありて、可畏(カシコ)き物を迦微とは云なり、」 (『古事記伝』三ノ卷)
- ①神典の神々、②神社の神々、③人間の神々、④自然の神々

神道の特徴 General Features of Shinto

浄と不浄の区別



伝統儀礼の重視

- 新嘗祭、大嘗祭 (Harvest Festival)
 - 11月23日に、天皇が五穀の新穀を天神地祇に勧め、また、自らもこれを食べ、その年の収穫を感謝する祭儀。大嘗祭は、天皇が即位の礼の後、初めて行う新嘗祭のこと。1873年から1947年の間、大祭日であったが、その後、「勤労感謝の日」となる。
- 結婚式
 - 伝統的には新郎の自宅で行われてきたが、明治以降、「神前結婚式」が広まる。

神前結婚式

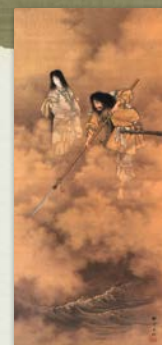


地域共同体との一体性

- 祭り
 - 新年の神社参拝 (初詣)、夏祭り (御神輿)
- 地鎮祭 (cornerstone-laying rite)
 - 土木工事を始める前に行う、その土地の神を鎮め、土地を利用させてもらうことの許しを得る儀式。

多神教として

- 多神教 (polytheism) としての神道
 - 八百万の神
 - 一神教 (monotheism) との「質的」相違
- 記紀神話の神々
 - イザナギ・イザナミ、アマテラス・ツクヨミ・スサノオ、・・・神武天皇



小林永濯、1880年代 (ボストン美術館)